

TSUCHIYA GROUP



Contact:

〒715-0019
岡山県井原市井原町192-2 久安セントラルビル2F
Tel 050-3733-3443
<https://tcy.co.jp/>
info@care-tsuchiya.com



CORPORATEGUIDE 2025

Tsuchiya Co., Ltd., is a social business company that strives for a bright future where we connect people and bring more smiles in helping each other.

ケアする人にも、
ケアされる人にも
共に希望ある未来を創る

For those who are caregiver
For those who are care recipient
We create a hopeful future together



株式会社土屋グループ
Company profile



Table Of Contents

Top Message	4
ホームケア土屋	5
土屋ケアカレッジ	7
訪問看護ナーシングプラス土屋/ デイホーム土屋	8
定期巡回サービス土屋/ グループホーム土屋	9
土屋の里/アクティブプレイス土屋	10
土屋総研/TERRATETTO	11
土屋パブリッシング/ 日中活動支援事業	8
子会社情報	13~14
土屋の取り組み	15
会社理念・副社長挨拶	16



TSUCHIYA GROUP



株式会社土屋は、様々な社会的ニーズに応えるべく、事業展開をしています。
介護難民問題、ヤングケアラー問題や老障介護問題など深刻な社会課題の解決のために、
スタッフ一同、日夜尽力し、トータルケアカンパニーグループ（TCGG）への道に向けて歩み始めています。

探し求める 小さな声を

私たちは探し求める、そして応え続ける、
いまだ出会わぬ小さな声に。
ケアサービスをかなう限り広く通く行き渡らせ、
支援を求める全ての人たちの、
その期待がかなうよう、
強い意志と、他者の痛みに触れ、
共感する開かれた姿勢と優しさをもって、
仲間と共に歩んでゆく。
私たちが担う社会的責任の重さを自覚し、
誇らしさを抱きながら、歩んでいく。

代表挨拶

Top message

創業以来、「探し求める小さな声を」というミッション＝羅針盤に導かれ、重度の障害をお持ちの方々の地域生活を支えるためにスタッフ一同邁進してまいりました。また出帆の時にスタッフならびにクライアントの満足度と組織の質を永続的に高めていく 3 アッププロジェクトを提唱し、現在も各部署において様々な取り組みが展開されております。これからも多様性が尊重されるインクルーシブな社会の実現のために経営資源を最大限活かし、障害高齢児童の枠を超えて社会的支援に取り組むトータルケアカンパニーへと進化してまいります。またそれによって介護難民問題、ヤングケアラー問題、8050問題など、様々な社会課題を解決していきたいと考えております。誰もが暮らしやすい、そして希望をもって生きることができる社会の実現を目指す私たちの航海を、引き続き見守って頂ければ幸いです。

代表取締役 高浜敏之





ホームケア土屋

Home Care Tsuchiya

重度訪問介護事業

ホームケア土屋は、障害福祉サービスのひとつである「重度訪問介護」を利用される重度障害のあるクライアント（ご利用者）のご自宅に、アテンダント（ヘルパー）が出向き、身体介護や家事援助、外出支援や見守り、必要な方には医療的ケアを行い、幅広い介護支援で重度障害の方々の生活を24時間365日支えます。重度の障害を抱えていても住み慣れたご自宅で暮らしたいとの思いにお応えし、クライアントの自分らしい生活を支える【在宅障害者訪問介護】事業所です。



ホームページはこちら

<https://homecare-tsuchiya.com/>



CHECK!

TSUCHIYA MEMBER's STORY 一人一人のCare Story



これまでがあったから、今がある。一歩から始まる世界にひとつの介護物語。土屋グループで働くアテンダントやバックオフィスメンバーなどの仲間へのインタビュー。介護の世界は初めての経験の人、長年介護の世界に身を置いてきたベテランさん、まったく違う世界から思い切って飛び込んだ介護の世界で見えてきた事、一人一人のCare Storyは、ひとつひとつ丁寧に言葉を紡いだ「たったひとつの物語」です。大切な仲間達の背景を、想いを、是非ご覧下さい。



YouTube クライアントインタビュー

「クライアントに聞いてみた」シリーズ

「重度訪問介護を利用してみたい感じる事」等、クライアントの思いに迫ります。支援に携わらなければ耳にすることが出来なかった重度訪問介護を通じて見えてきた思いをリアルに語ります！



YouTube ホームケア土屋チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UC0EpnFu501Dx#iQjIBlog>



POINT!

ホームケア土屋の 特色

24時間365日の長時間対応

昼夜を問わず長時間対応が可能です。身体介護、生活支援、移動介助、見守りなど総合的なサービスを提供します。

医療的ケアの提供が可能です

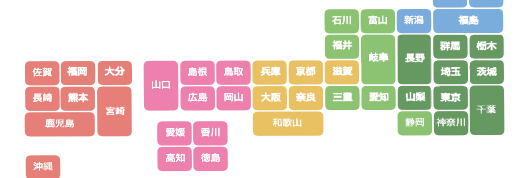
在籍しているスタッフは、喀痰吸引や経鼻経管栄養、胃ろうなどの医療的ケアを行える資格を取得しています。

広範囲なサービス提供エリアです

全国に2000名以上のケアスタッフが在籍しています。お近くに事業所がなくてお困りの方もお気軽にご相談ください。

事業所開設

2023年1月 ホームケア土屋は、全国47都道府県に重度訪問介護事業所を設立、介護難民問題の解決を第一に掲げ「探し求める小さな声を」というミッションの元、全国の小さな声に添えていける体制へと歩み出しました。



PICK UP! 各地で「重度訪問介護」への理解を深めるセミナーを開催





福祉業界への架け橋 土屋ケアカレッジ

わかりやすい
丁寧な講義

Tsuchiya-Care-college

研修事業

土屋ケアカレッジは運営法人株式会社土屋が日本全国に障害福祉サービスである「重度訪問介護」の支援をお届けするためのアテンダント(ヘルパー)を養成するために立ち上げられた教育研修機関です。介護業界はもちろんの事、介護業界以外の様々な業界から志ある方を介護業界に引き、安心して介護の仕事に従事していただけるような橋渡しとなる事を常に心がけて全国で研修を行っています。介護業界はまだまだ圧倒的な人材不足の状況です。様々な業界から志ある方が介護業界に目を向けてくださり、土屋ケアカレッジの講義を通じて自信を付け、素晴らしい介護職員として高齢化を迎えた日本の各地で活躍いただけることを願ってやみません。



土屋ケアカレッジの特色

- 1 全国で受講可能**
全国各地で研修を実施していますので、お住まいから近い教室を選んでいただけます!
- 2 丁寧な指導**
介護の経験が豊富な講師陣による、分かりやすく丁寧な指導で、疑問質問にしっかりと対応します!
- 3 就業サポート有**
「ホームケア土屋」での就業には、全額キャッシュバック制度もあり、働きながら資格を取得して頂けます!

ホームページはこちら

<https://tcy-carecollege.com/>



CHECK! 日本全国で受講可能
北海道から沖縄まで

- 重度訪問介護従業者養成研修統合課程
- 喀痰吸引等第3号研修
- 介護職員 初任者研修
- 介護福祉士 実務者研修
- 医療的ケア教員講習会
- 介護福祉士実習指導者講習会
- 介護福祉士国家試験対策講座



訪問看護ナーシングプラス土屋

訪問看護事業

「我が家で暮らすを」叶える

訪問看護ナーシングプラス土屋は、『土屋にお願いして良かった』と思って頂くを理念に、お一人お一人が安心して住み慣れた場所で「自分らしく生きる」の実現の為に日々考え、より良いことを提案・実行していきます。『訪問看護ナーシングプラス土屋』の名称は、私たち訪問看護ステーション土屋が、ご利用者だけではなく大切な家族にとっても、プラスになれるよう願いを込めて名付けました。病院ではなく在宅での療養を希望される方、難病の方、最期をお家でと願われる方など「24時間365日対応」し、在宅での療養生活が安心して過ごせるよう、そのような願いが叶うよう、そこで私たちがプラスとなるよう運営しています。



- 介護保険・医療保険(精神科含む)対応
- 24時間365日、緊急時には必ず看護師が対応、必要な訪問看護を実施
- 医療処置の他、難病の管理、リハビリ、ターミナルケアに至るまで質の高いサービスを提供。連携先の訪問診療医やケアマネジャー、訪問介護や福祉用具等地域の介護資源との連絡連携。
- 公費補助(難病医療、自立支援医療、労災医療、原爆医療、生活保護など)各種対応

CHECK

ホームページはこちら

<https://ns-tcy.com/>



デイホーム土屋

デイサービス事業

こことからだ、紡ぐハーモニー

デイサービス事業では高齢者の在宅生活を支えます。2025年問題もあり、今後団塊の世代の方々が75歳以上になると、現在約1,500万人の後期高齢者人口が、約2,200万人に増加することです。国民の4人に1人が75歳以上という、世界史上類を見ない超高齢化社会に突入することになります。そういった背景と時代の流れにより、家庭内に介護をしてくれる人がいない核家族化が進む中で高齢者が増えるわけですから、より多くの介護サービス施設や人材が必要になることは明らかです。このような社会課題を解決に導く一端を担いたいと思います。



Concept

住み慣れた街、家でいても自分らしく

- 自分達も遊びに出掛ける感覚で気軽に訪れることのできる場所となる事
- 世代を超えた交流やふれあいができる、家族も遠慮することなく訪れる場所を目指して。
- 暮らしの中でワクワク新しい発見があったり、今の人生を楽しみながら過ごせる場所となる事
- 小さな声聞き個々の生活に合わせ寄り添い自分らしくあわせな時間、人生を楽しく生きる、心地よく暮らせる我が家のような空間作り



ホームページはこちら

<https://day-tsuchiya.com/>





地域と繋がり人を繋げる
定期巡回サービス土屋

定期巡回随時対応型訪問介護看護事業

定期巡回随時対応型訪問介護看護とは

定期巡回随時対応型訪問介護看護とは、訪問介護員または訪問看護師が要介護者のご自宅を訪問し、4つ(定期巡回・随時対応・随時訪問・訪問看護)のサービスを組み合わせ、24時間365日のサービスを提供致します。

訪問介護サービスにも対応

介護福祉士などの資格を持ったホームヘルパーがご自宅にお伺いし、食事・排泄・入浴などの介護(身体介護)や、掃除・洗濯・買い物・調理などの生活の支援(生活援助)を行います。丁寧な対応で、「住み慣れたご自宅で暮らしたい」をサポート致します。

これをみればわかる「定期巡回サービス土屋とは」動画でご案内

定期巡回サービスって何?これを見ればわかる「介護士に密着!定期巡回・随時対応型訪問介護看護のお仕事紹介」



ホームページはこちら

<https://teikijunkai.net/>



障害者グループホーム
土屋の里

障害者グループホーム

障害者グループホームとは

障害者グループホームとは、障害のある方が必要な支援やサポートを受けながら、共同生活をおこなうことができる住まいのことです。

拠点

<土屋の里 品川>

東京都品川区で5ヶ所のグループホームを運営しています。独立してプライベートが守られたお部屋があり、一人暮らしをしたいけれど不安がある方々に対して、24時間の支援を行っています。

<土屋の里 和歌山>

和歌山県和歌山市で2ヶ所のグループホームを運営しています。古民家でゆっくりと過ごせるアットホームな雰囲気のグループホームです。個室を完備しておりプライベート空間確保。誕生日、お正月やクリスマスなどイベントも積極的に対応しています。



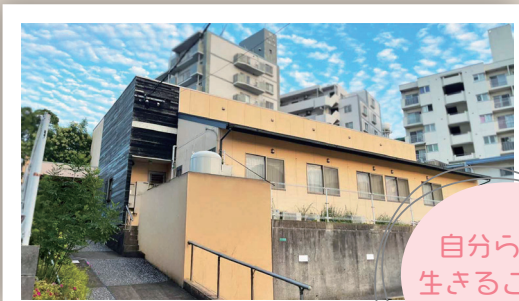
ホームページはこちら

<https://tcy.co.jp/service/tsuchiyanosato/>



グループホーム土屋
Group Home Tsuchiya

認知症対応型共同生活介護



自分らしく
生きることを
サポート



グループホームとは

グループホームとは、認知症や精神的なケアを必要とする高齢者や障がい者の方が、少人数で共同生活を送りながら支援を受けられる住まいの形態です。一人ひとりが安心して暮らせる「家庭のような環境」を大切に、日常生活をサポートすることで、その方らしい自立した生活を目指します。

少人数制の家庭的な環境

グループホームでは、通常1ユニット5~9人の少人数で生活します。これにより、個々の状況に応じたきめ細やかなサポートが可能です。また、認知症になっても、住み慣れた地域で生活を続けることができるようにすることが目的のひとつです。料理や掃除、洗濯などの日常生活の活動を通じて、認知症の進行を穏やかにし、その方が自立した生活を続けられるよう支援します。ご利用者の趣味や好きなことを尊重し、「その方らしさ」を大切に生活を提供します。たとえば、趣味の時間や晩酌、季節のイベントなどを通じて、日々の楽しみを大事にしています。

ホームページはこちら

<https://tcy.co.jp/service/group-home-tsuchiya/>



アクティブプレイス土屋
三重

障害福祉サービス 生活介護事業所

強度行動障害
にも対応



心地良さと
安心感

強度行動障害を抱える お一人おひとりを、全力でサポートへ

専門の知識と経験を活かし、強度行動障害支援者養成研修を受けたスタッフが、個々のニーズに基づいて、理論と実践を結びつけた心をこめたお手伝いをいたします。あたたかい時間を過ごせる、快適な生活空間 私たちの事業所は、心地良さと安心感を大切にしています。そのため、施設は古民家を改装して作り上げた、あたたかく和やかな空間です。送迎後、入浴やお散歩、食事、ドライブ等、一人一人に合った支援を実施しております。

ホームページはこちら

https://tcy.co.jp/service/active_place/



シンクタンク事業

人の「生きる」を考える

福祉・介護の分野、特に重度の障害福祉などのニッチな分野ではまだまだ十分な調査・研究や有用な情報が足りていません。これらの問題意識を出発点とし、日本全国にネットワークを有する株式会社土屋の経験やノウハウを惜しみなく社会に還元していくことを目的として、土屋総研は創設されました。運営母体である株式会社土屋が日本全国で福祉サービスを展開している中で感じているところ、目指しているところは、単純に命（「生きる」）が保障された状態ではなく、全ての方が生きがいを持って生活していくことができる「生きる」の状態です。ひとが「生きる」だけでなく、「生きる」社会に向けて、今、何が必要か、何が問題か。土屋総研ではこの終わることのない問題を追求し続け、調査、研究、啓発活動を通じて社会に貢献して参ります。



福祉現場の実態を研究・データ化へ



ホームページはこちら

<https://tcy-ri.com/>



電子書籍出版事業



ホームページはこちら

<https://t-publishing.jp/>



土屋パブリッシングは、病や障害を含む私たちの生を出版活動によって見つめます。そして、共に生きるものとしての存在の在り方、ケアの意味を探求します。ケアの現場で生まれる小さな声を採集し、記録する「ひかるこえアーカイビング」。また、ウェブマガジン「inochi labo.+」では、Well Being(よく生きる)をテーマに、私たちの豊かな生の意味を編む、同時代の取り組みを取材します。書籍のユニヴァーサルデザインを追求し、電子書籍やオーディオブックなど、よりアクセシビリティの高い出版形態の実現を目指していきます。

書籍のご案内



CSR事業

私たちTERRATETTOの名称由来は、「TERRA=地球」と「TETTO=屋根」という2つのイタリアの言葉を組み合わせて生まれた造語です。屋根は人々の生活を守り、土は健康な命を育む大切な要素となります。誰もが安心して健康な生活を送れる未来を育むため様々な理由で困窮している人々の「土」となり「屋」を目指して邁進します。



子育て広場
babysalon MAI



障害者支援
シェアハウス

古民家
カフェ

社会課題の解決へ

国の方針として地域包括ケアシステムを中心とした社会保障施策が推進されていますが、マクロ面からは少子高齢化による社会保障費の増大や地方の過疎化、ミクロ面からは地域社会の希薄化や空き家問題等、様々な社会的課題が山積しています。そのような中、高齢者や障害者等、社会的弱者といわれる方々が、安心して地域で暮らし続けることができる仕組みを作ることが急務になっております。こうした背景のもと、住み慣れた地域で住み続けるためには、公的サービスに頼るのではなく、地域包括ケアシステムにある共助・互助の重要性がとても高く、そのための地域の協力や担い手の育成が必要であります。そこで私たちは、地方の空き家を再利用した地域生活の拠点作りや、農業を通じた地域住民と高齢者・障害者・子どもの交流、カフェ等の運営による活躍の場の提供等、様々な事業を通して、地域の方や社会的弱者と呼ばれる方が安心して生活でき、活躍できる地域作りを進めていくことを目的に運営していきます。

ホームページはこちら

<https://tcy.co.jp/service/terratetto/>



日中活動支援事業

相談支援事業所/就労継続支援B型事業所

絆をつなぐ

障害児・者の地域生活において、在宅支援だけでなく通所や相談支援事業等、足りていない事業のたくさんの声が届いています。当事業では、まずは就労継続支援B型「あぐり工房 土屋」と「相談支援事業所Nexus(ネクサス) 土屋」がスタートいたしました。「あぐり工房 土屋」では、一般就労に向けて日々訓練し、働くことへの意欲ややりがいを育み、当事者それぞれがよりよい人生のスタートを踏み出せることができる事業所を目指します。「相談支援事業所Nexus(ネクサス) 土屋」は、クライアントに寄り添い、より自分らしい生活を地域で送れることが出来るよう取り組んでいます。その他、様々な声に対応できるよう各種事業に取り組んでいきたいと考えております。

相談支援事業所
絆をつなぐ -ネクサス-
Nexus 土屋

就労継続支援B型事業所



クリエイティブ部門



農業部門

調理部門

パソコン部門

ホームページはこちら

<http://agri-koubou.com/>



高齢者複合施設 のがわ

高齢者入居型事業



特定施設入居者生活介護 コミュニティホームのがわ
認知症対応型共同生活介護 グループホームのがわ
認知症対応型共同生活介護 グループホームのがわ式番館

最後まで、その人らしい生き方を

何時もどんな時でもありのままの自分で生きていていただきたい、そんな思いによって「高齢者複合施設のがわ」及び「グループホームのがわ式番館」は運営されています。住まいの空間は穏やかな時が流れ、入居時に不穏の見られた方も数日後にはゆったりと、思い思いの自分らしい時間を過ごしていらっやいます。外出時間を大切に、周囲との関係性を維持することによって、地域に溶け込んだ高齢者施設であり続けたいと思います。

ホームページはこちら

<https://tcy-nogawa.com/>



株式会社 アグリー

水耕栽培野菜生産

誰もが自分らしくいきいきと
自立した人生を送れますように



「食」に関する不安なニュースを耳にするたびに「これではいけない」と感じ、土屋としても新たな取り組みとして農業をスタートいたしました。仕事として成立し農業で食べていく、そのための栽培法を確率し、アグリー農園方式で新規就農率を上げ、安心・安全な食生活に貢献することが目標です。

ホームページはこちら

<https://agree-nouen.com/>



コスモス

介護サービス事業

ホームページはこちら

<https://tcy.co.jp/service/cosmos/>



地域に寄り添う

訪問介護、地域密着型通所介護、居宅介護支援事業所を運営し、主に介護支援が必要な高齢者の在宅生活を支えています。長年、地域に根付いた運営を大切にしています。訪れる方が安心して自分らしく生活でき、活躍できる地域作りを進めていくことを目的に運営していきます。

Normal-Life その人らしい暮らしの継続 ノーマルライフ

グループホーム おてんとさん

〒578-0924 大阪府東大阪市吉田 1-5-30

TEL : 072-961-5858 FAX : 072-961-5275

デイサービス 生き生き

〒578-0924 大阪府東大阪市吉田 1-5-30

TEL : 072-961-5225 FAX : 072-961-5275



生きがいを創造する 株式会社 ゆう

デイサービス よつ葉

〒883-0021 宮崎県日向市大字財光寺中ノ原 1158-7

TEL : 0982-95-7055 FAX : 0982-95-7054

宅老所「みんなの家(おうち)」

〒883-0021 宮崎県日向市大字財光寺中ノ原 1100-3

TEL : 0982-95-7055 FAX : 0982-95-7054



株プランナーズ

アルムの丘ケアステーション (訪問介護・居宅介護支援)

〒190-0002 東京都立川市幸町 1-36-18

TEL : 042-538-4733 FAX : 042-538-4722



プレム・ダン

有限会社プレム・ダン

〒703-8235 岡山県岡山市中区原尾島 4-4-16

TEL : 086-901-0274 FAX : 086-901-0275



障害者グループホーム KOTO

グループホーム KOTO1

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄芝ノ東 14-17

TEL : 090-8448-1742

グループホーム KOTO2

〒611-0031 京都府宇治市広野町大開 53-53

TEL : 090-8448-1742



有限会社ケアサービス米子

本 社

〒683-0853 鳥取県米子市両三柳 267 TEL : 0859-22-3332

清願の郷

〒683-0103 鳥取県米子市富益町 15-33 TEL : 0859-25-0591

照陽の家

〒683-0812 鳥取県米子市角盤町 3-124-3 TEL : 0859-21-8151

ひなたぼっこ保育園

〒683-0812 鳥取県米子市角盤町 3-124-3 TEL : 0859-21-8152

ほっとガーデン

〒683-0811 鳥取県米子市錦町 2-149 TEL : 0859-22-3332



SDGs

2015年9月の国連サミットで採択されたSDGs「持続可能な開発目標」は17の目標と169のターゲットから構成され、世界が直面している社会、経済、環境における諸問題について、2035年までに解決すべき課題と指標が示されています。その中で、元々ソーシャルビジネス企業である株式会社土屋でも、その業務をSDGsの観点から推進しています。その主な理由は、次の通りです。



- ①企業としての責務であり、土屋のミッションに合致する。
- ②SDGs事業により社会的評価が向上、マーケティング・ブランディングが進み、優れた人材の誘導・育成ができ、ESが高まる。同時にステークホルダーの関心も高まる。社外に対しては当社の健全性をアピールできる。
- ③福祉を必要とする全ての人々のQOL(CS)向上に直結する。
- ④SDGsに沿った事業展開により、当社の活動範囲を広げ、それにより長期的な経営の安定を確保できる。

Committee

株式会社土屋では、災害やハラスメントなど、あらゆるリスクからご利用者を守り、より快適で安心した暮らしを送っていただけるよう、各種委員会を運営しています。

- ジェンダー平等委員会
- 医療隣接行為研究委員会
- リスクマネジメント委員会
- 医療的ケア児地域生活推進委員会
- 高齢者地域生活推進委員会
- 知的障害者地域生活推進委員会
- 防災委員会
- ウェルビーイング委員会
- ハラスメント虐待防止委員会
- 感染症対策委員会
- 合理的配慮推進委員会
- グリーンサステナブル委員会
- 貧困問題対策委員会
- 平和活動委員会



行動宣言

輝く女性の活躍を加速する
男性リーダーの会

株式会社土屋は多様性ある組織を体現するため、日本の企業経営者や知事・市町村長ら約300名が名を連ねる「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」(事務局：内閣府)に参加し、女性活躍にコミットしています。当会において策定する「行動宣言」では、女性管理職比率50%、男女の育休取得率100%を当社の目標に掲げました。また、男性が家庭で家事・育児に率先して取り組むことで女性活躍が加速するようとの思いを込めて、代表自らがその風土造りに努めています。男性の家事・育児への参加は、仕事の効率化を図ることが第一になりますが、それが収益増加のためだけでなく、ワークライフバランスを達成する手段だとすることで、社会と個人の幸せの両立を目指しています。



優しさを誇らしさに
土屋

Company profile 会社概要

会社名 株式会社土屋
 創立 2020年8月
 資本金 5,000万円
 従業員数 2,766人(2025年1月末現在)
 本社 岡山県井原市井原町192-2 久安セントラルビル2F
 第2本社 東京都国立市中1丁目20-1 浅見ビル1階
 代表番号 TEL:050-3733-3443 FAX:050-3457-9334
 メール info@care-tsuchiya.com
 代表者 高浜 敏之
 事業内容 障害福祉サービス事業、地域生活支援事業、介護保険法に基づく居宅サービス事業、訪問看護業、研修事業



総合窓口

受付時間：9:00～18:00

Tel.050-3733-3443



Company philosophy

Philosophy

フィロソフィー

「生き延びる」の肯定

私たちはどんな苦境においても「生き延びる」ことを、生きることへの意志を、肯定する。大切な他者の存在は私たちに「生きてほしい」と呼びかける。どんなに否定的なメッセージが氾濫しようとも、「死への誘惑」が脳裏を過るうとも、私たちは痛みを乗り越えあるがままの存在を受け入れながら生きていく。「生き延びる」ことを肯定する思想を決して手放さない。

Purpose

パーパス

つながりあいささえあう 場の創造

私たちに、つながりあいささえあう相互依存的な関係が結ばされる場を、永続的に創造する責任がある。私たちはつながりの中に、他者との関係の中に、自分自身の存在の意味を発見する。孤独は死に至る絶望への道の門戸を開きさえる。他者のささえを受けるとき、ささえられているということによって私たちは他者をささえ、他者をささえるとき、ささえられるということによって私たちは他者にささえられる。つながりこそ豊かさを生み出す大地だ。

Mission

ミッション

探し求める小さな声を 探し求める小さな声を

私たちは探し求める、そして応え続ける、いまだ出会わぬ小さな声に。ケアサービスをかなう限り広く遠く行き渡らせ、支援を求める全ての人たちの、その期待がかなうよう、強い意志と、他者の痛みに触れ、共感する開かれた姿勢と優しさをもって、仲間と共に歩んでゆく。私たちが担う社会的責任の重さを自覚し、誇らしさを抱きながら、歩んでいく。

Vision

ビジョン

オールハッピーの 社会の実現のために 永続する トータルケアカンパニーへと 進化する

Core Value

コア・バリュー

世界を変えるために 私達は変化し続ける

世界は変化する。その変化に適応できないものはやがて淘汰されていく。私たちに使命がある。この世界がもっといい世界になるようたゆみない変革と創造を継続する責任がある。だから、私たちは淘汰されるわけにはいかない。土屋という組織が淘汰されることなく生き延び、存在意義を発揮し続けるために、私たちは惜しみなく、ためらうことなく、変化し続ける。

Value

バリュー

- (1) 優しく、そして、強く、品位をもって、他者と関わる
- (2) 命への、他者への、理念への責任を運び取り、社会正義を実現する
- (3) 水の流れるように柔軟に、進むこと
- (4) 未来の希望に注目し、過去の経験から学ぶ
- (5) 寛容であれ、肯定的であれ、かつ、批判的であれ
- (6) あらゆる人間関係の基盤は信頼。まず自ら信頼を提示しよう
- (7) 怒りの爆発は伺えない。不正には憤らう、強く、深く、しかし冷静に
- (8) 深く聴こう、丁寧に語り、できるを認め合い、できないを語り合おう
- (9) 対話こそ生命線。責めなじることは禁物です
- (10) 学ぶ力、素直さと謙虚さと誠実さと
- (11) 気づき力、客観的かつ多角的視点をもって
- (12) 笑い、時には違う場所から見よう

「私たちは探し求める、いまだ出会わぬ小さな声に」
ケアサービスを広く行き渡らせることが出来るように
展開を行っております。

私達はこれまで、重度訪問介護のみならず高齢事業にも意識して多角的に参加し社会課題の解決に向け取り組んで参りました。今後、事業基盤の拡充や体質改善を図り、M&Aも活用しながら更なる小さな声に応えていく、株式会社土屋の力で社会課題を解決し、多様な価値の創造を通じて持続的に成長し続けるグループ会社を目指し、今後とも精進してまいりますので引き続き皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



副社長 兼 COO (最高執行責任者)
小黒 昭洋

Tsuchiya Group Photo Gallery

